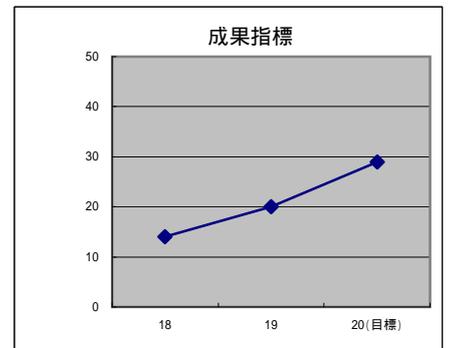
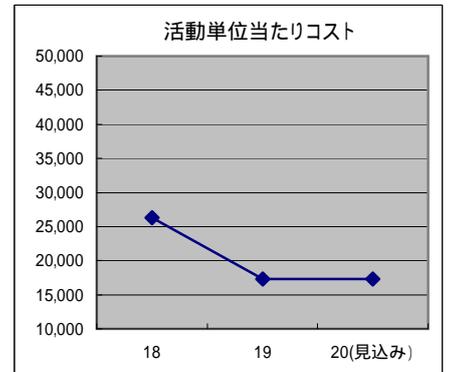


事務事業名		野外活動推進事業		予算科目	会計	1	一般会計		
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費		
	施策(節)	3	青少年の健全育成		項	5	社会教育費		
	施策の方向	(2)	健全育成の環境づくり		目	2	青少年育成費		
	関連する計画等				事業	7	野外学習施設		
				作成部署	教育委員会事務局生涯学習室社会教育課				
				連絡先	072 958 1111 内線 4451				
事業の目的	対象(誰を・何を) 主として青少年 意図(どういう状態にしたいのか) 自然とのふれあい体験活動の場を与え、心豊かな青少年の育成を図る。								
事業の内容	活動場所の提供 羽曳野市山添村生涯学習施設 場所: 奈良県山辺郡山添村岩屋2665 利用期間: 5月1日から10月31日(月曜・火曜日は休館)								
根拠法令等									
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 14 年 月開始		<input type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度	平成 年度			
事業開始時からの状況変化	19年度から、開館期間を利用頻度の高い期間に絞り込んだ。								
市民や議会の要望									
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()								
委託先	<input type="checkbox"/> 外郭団体委託		名称						委託内容
	<input type="checkbox"/> 民間委託								

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	
事業費【1】	(千円)	1,987	936	937	
人件費【2】	(千円)	4,740	1,350	1,350	
職員数	正規職員	0.35 人	0.15 人	0.15 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	臨時職員	1.00 人	0.05 人	0.05 人	
	超過勤務(参考)	(時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】		(千円)	6,727	2,286	2,287
財源内訳	国費	(千円)			
	府費	(千円)			
	市債	(千円)			
	その他(手数料・使用料等)	(千円)			
	一般財源	(千円)	6,727	2,286	2,287
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	18年度	19年度	20年度(目標)
開館日数	人	256	132	132	
利用日数	日	36	26	30	
利用者数(延べ人数)	人	1,523	1,568	1,615	
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)			26,277 円	17,318 円	17,326 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)			56 円	19 円	19 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	利用頻度(%)	開館期間中、毎週末程度(7日間のうち2日)の利用率を目標とする。	29	29	29
	式) 利用日数÷開館日数		14	20	69.0%
式)				達成率(%)	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	評価			分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	心豊かな青少年を育成するために、自然と触れ合う野外活動の場を提供することは必要であり、他市と比べても水準、対象範囲は妥当と思われる。国・府にも同様の施設があると思われるが、市が運営していることで、利用手続き等、市民には利用しやすい施設であると考ええる。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	他市に比べ、廃校を貸借での利用となることから維持費等コストは低い。ただし、今後は受益者負担の導入も検討すべきであるかとは考える。 19年度より利用期間を頻度の高い5月～10月のみの開館に切り替えたことで事業費の大幅削減かつ利用率の向上が両立している。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	青少年の健全育成の環境づくりに有効な事業である。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	小規模のサークルの利用以外にも、学校、各種施設、青少年指導員等の青少年健全育成団体などが利用しており、施設利用の周知、利用した上での意見等の反映は図られている。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	開館日数の見直しにより利用率の向上が図られた。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	平成19年度より開館期間を限定したことにより、事業費の削減、利用率の向上が図れている。。
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)
		現在は無料での利用としているが、今後は受益者負担導入の検討を行っていく。